



『QCサークル』誌 2023年10月号 見どころ、読みどころ

★トップからのメッセージ

p. 2～

日産車体㈱ 代表取締役社長 吉村 東彦さん

QCサークル活動の根底にあるのは、人づくりであると考えます。活動を通じて個々人が能力を高めていくのはもちろん、メンバーと一緒に力を合わせ目標に向かってチャレンジしながら悩み、議論し、そして結果を出していく。それを積み重ね続ける。これは人を成長させていく一番大きな力になると思うし、QCサークルはそれが実現できる場となるすばらしい活動だと思っています。

★ザ・ショット 写真で綴る QCサークル紀行

p. 5～

産業振興㈱ 北日本事業所

日本製鉄グループの一員である同社では、JK活動(QCサークル活動)に取り組んでいます。ヒヤリハットを発掘し、それを排除していくという安全面に特化した取組みもJK活動に組み込んでいますが、これは北日本事業所からスタートし他事業所にも横展開しているそうです。「作業効率や時間短縮のテーマに取り組めば自分自身が楽になるので、JK活動は自分たちに大いにプラス」と前向きに活動を捉えているメンバーたちに、日々の改善や成長について話を伺いました。

★特集：やる気につながるサークル活動へ

p. 9～（サークル、一般者(標準)、運営/推進）

やる気のあるサークル活動を実現するにはどうすればよいのでしょうか。実際は、「年間テーマ完了件数〇〇件」や「品質、原価、納期、安全などの経営管理要素目標」などの目標必達が強要されることが多いかもしれません。本特集では、やる気につながるサークル活動を実現するためのヒントを探っていきます。サークル、推進者、事務局のみなさん、ぜひご覧ください。

★推進者のページ：～推進者・推進事務局の役割を理解し、活動を活性化しよう！～

p. 23～（管理者/事務局、運営/推進）

第10回 企画力を身につける：QCサークル、品質管理教育の実践あれこれ

今月号は、教育・研修を実施する意義(目的)を再認識するとともに、教育・研修を実際に企画・運営する際のヒントを解説します。また実際に社内や社外(QCサークルの各支部・地区など)で実際に行われている各種教育・研修の事例(工夫)も紹介します。ぜひみなさんの活動運営に対する参考としていただければと思います。

★サークルQ&A ただいま出勤 QCサークル119番～あなたの困りごとに寄り添います～

p. 30～（サークル、一般者(標準)）

カルテ 171

今回は、現場からの改善要望や新製品設備の立ち上げ、既存ラインの生産性向上など、多くの問題・課題があり優先順位が決められないというサークルからのお悩みです。6コママンガとともに編集委員がアドバイスします。

★体験事例&ワンポイント事例

今月は、体験事例2件を紹介します。

体験事例： p.32～

1.（サークル、改善）

ジャトコエンジニアリング㈱「ライフサークル」

「CVTリング評価試験の遅れ撲滅」

2. (サークル、改善)

イビデン(株) 大垣事業場「P T 7 サークル」

「電気銅めっき工程におけるミッシングランド不良の低減～創意と工夫で達成した次世代リーダーの成長記～」

★元気でワクワクしたQCサークル活動運営の源泉

P. 42～ (サークル、運営／推進)

(株)福井村田製作所 第1製造部「S O R e ゼロサークル」

「元気でワクワクしたQCサークル活動運営の源泉」と題して、ワクワクと気持ちが高まってくる前向きさ、明るい元気さといった活力のあるサークルを生み育てているエネルギー源は何か？を探し求め、日本全国の活力のあるサークルにインタビューしていきます。今回は、若いメンバーを成長させ、改善スキルもレベルアップさせているサークルに、その源泉を聞いてきました。

★QC 検定道場

P. 44～ (サークル、一般者(標準))

第10回 管理の方法(QCストーリー)

10月号では、問題解決型QCストーリーと課題達成型QCストーリーを取り上げます。過去にQC検定3級で出題された問題・解説を通じて理解を深めていきましょう。

★連載講座：新QC七つ道具を学ぶ

p. 48～ (サークル、一般者(標準))

第4回 系統図法による手段発想

新QC七つ道具は、経営トップからQCサークル活動を推進している第一線職場に働く方々まで、あらゆる分野・階層のすべての人が問題解決手法の1つとして知っておくべきツールです。講座4回目は、明らかとなった問題点に対する解決手段を体系的に発想したり、要因を追究したりする系統図法を中心に解説します。

★『QCサークル』誌活用・普及貢献賞受賞組織の『QCサークル』誌活用法

p. 56～

日立建機(株) QCサークル指導士チーム

2022年度に創設された『QCサークル』誌活用・普及貢献賞を受賞された組織に、『QCサークル』誌活用法をインタビューしました。ぜひ参考になさってください。

☆『QCサークル』誌に貴社の広告を掲載しませんか？

会社や自社製品のPRの場として、ぜひご検討ください！

詳細はホームページ https://www.iuse.or.jp/qc_circle/をご覧ください。

+++++ 本件に関するお問合せ ++++++

一般財団法人 日本科学技術連盟 『QCサークル』誌編集

TEL : 03-5378-9817 FAX : 03-5378-9842 E-mail: : editoqcc@iuse.or.jp

